



クラスの様子【11月号】



ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『他者とのかわりを楽しみ、身の回りのことを自分でしようとする』

運動会のご参加ありがとうございました。10月に入り、日中は戸外で過ごしやすい日が続いています。活動では秋の自然探しにたくさん出かけました。長距離のお散歩もしっかりとした足取りで自分で歩く姿や、乳母車にしっかりつかまり立ちをする姿に成長を感じています。柿やミカンが色づき始め「おいしそう～」と見たり、小さかったどんぐりが地面に落ちているのを両手いっぱい集める姿があります。お友だちと手をつないで歩いたり、乳母車から秋めいた散歩道を眺めたりとそれぞれ楽しんでます。お散歩の準備では自分の帽子を洗濯ばさみからとる、被る、靴をとる、履く、脱ぐ、片付けるなど、一つひとつの動作に時間をかけながら自分でしようと頑張っています。自分でしても上手くいかない、上手にできて嬉しい！など様々ですが、「自分でしたい」という思いを大切に、子どもたちに寄り添って見守っていきたいと思います。朝晩の冷え込みも強くなってきたので、体調管理に気を付けながら元気いっぱい過ごしていきたいです。(小林)



うさぎくみ 今月の目標

『簡単な決まりやルールを理解して、守ろうとする』

暑い夏が終わり、過ごしやすい季節となりました。園庭や西の広場では色んな遊具に挑戦しながら身体を動かしたり、生き物探しの散歩に出かけたりと戸外活動を楽しんでいます。その中で、友達との関係がぐっと強くなり一緒に遊ぼうとする姿が見られるようになりました。ある日、散歩と西の広場で別れて活動するとき、なかなか靴を履こうとしなかったEちゃん。どうしたのか理由を聞いてみると「Rちゃんといきたかった」と話し、「じゃあお散歩にする?」と聞くと「うん」と言い散歩に活動を変えていました。散歩から帰ってきたEちゃんに「どうやった?」と聞くと「たのしかった!」と満面の笑みを浮かべていて、大好きなお友達と一緒にに行けたことがとても嬉しいようでした。また散歩で手を繋ぐときも「いっしょにつなご!」と声を掛け合ったり、お部屋では子ども達だけで会話をしながら遊びを展開させる姿もあり“いっしょに遊ぶことが楽しい”と子ども自身感じる事が多くなってきたんだなと実感します。友達と遊ぶ中で自分の思いが通らず悔しくて泣いてしまったり、おもちゃの取り合いになったり色んなトラブルも発生します。しかし保育士が入らずとも「じゃああとでかしてな」「こうしたらいいんちゃう?」など子ども同士で解決しようとする場面も少しずつ増えてきました。お友達と喧嘩をしながら相手の気持ちを考えたり、おもちゃを貸してもらえらるまで待つことを覚えたり色んな経験をして成長していく過程を見守っていきたいと思います。(ゆい)



以上児 今月の目標

『ダンスや楽器などリズム遊びをする中で表現する楽しさを味わう。』

10月は運動会に向けて、鉄棒・平均台・跳び箱・玉入れなど様々な運動遊びに取り組みました。鉄棒では、ぶら下がってみたり、前まわりができるようになってきた子、逆上がりに挑戦する子も増えてきています。平均台では幅のせまいものに挑戦したり、障害物をよけながら渡ったり、坂道の平均台を渡る様子もありました。跳び箱は年長児を中心に段数を増やしながら跳び越えることができるよう、どこに手を付くか、踏切りの仕方はどうしたらいいかを考えながら取り組んでいます。様々な技に挑戦する年長児の姿を年中児や年少児もよく見ているので、憧れの気持ちを大切に、引き続き運動遊びを楽しんでいければと思っています。それぞれの年齢での遠足もあり、当日までに、しおりづくりなどを通して文字や数字に触れたり、それぞれの行先について調べたり、当日にはスタンプラリーなどで興味を持てるような取り組みもし、子どもたちもわくわくした様子でした。年少児は「くまぐみになったら大きいバスに乗る!」「おにぎりも持って行ける?」と来年への期待も膨らんでいるようでした。(平塚)

